

ゆう遊刊

謹賀新年



新 H29.1.9 巻9
vol.29 発行所
愛親福祉会

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
日頃より、私たちゆう遊館の運営に対し、ご支援を賜り心より御礼申し上げます。当施設も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新年を迎える事が出来ました。

昨年も年間を通し、施設運営及び計画していた年間行事等を無事に実施する事が出来ました。これも皆様方のご支援があったの事と、心より感謝申し上げます。

さて、弊法人も十三年目の新年を迎え、何事も一から始めるという思いで施設運営をして参りました。我が国においては高齢化率が顕著となり、当該地域でも超高齢社会となつています。このような中、高齢者施設を運営している弊法人として皆様から親しまれ、喜ばれ、地域社会へ貢献できる施設作りを目指し、努力して参ります。

施設、各事業所ご利用の皆様やそのご家族様の御蔭で、弊法人も業務や年間行事を熟せるようになりましたが、毎年「初心」に返る事を常に言葉にします。それは皆様と「共に生きる喜び」を分かち合いながら、ご利用者様の「生活の質の向上」を図ることです。今年も新年にあたり「一層気を引き締めて基本姿勢を忘れることなく地道に一つずつ、目の前の出来る事から取り組んで参りたいと思ひます。

どのような時でも、感謝の気持ちを忘れず、「思いやり」の気持ちを持ち、ご利用者様ご家族様、地域の皆様の期待に沿うべく、皆様から「親しまれる」事を目指し努力して参りますので、更なるご支援を心からお願ひ申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

施設長 横堀孝親



餅つき大会 ～鏡餅作り～

ケア・デイ

年末最後の行事「餅つき大会」を十二月二十八日の午前にケアハウス・デイサービス、午後には特養で開催しました。
ついた餅を皆さんに丸めていただき、かわいい鏡餅ができました。デイサービスではおやつにあんこ餅ときな粉餅を作り、皆さん「おいしい。」と、あつという間に完食でした。
平成二十九年も良い年になりますように…。



特養

鏡餅・・・丸い形は円満を、2つ重ねるのはかさねがさねを表し、「**円満に年を重ねる**」との願いを込めて作り、お供えしました。



アン・シュウリさん クリスマスコンサート



12月22日、演歌歌手のアン・シュウリさん(2回目)をお迎えし、クリスマスコンサートを開催しました。
力強く、声量のある歌声で「天命」「男の漁場」を歌い上げ、会場は感動につつまれました。
素敵なステージありがとうございました。



みどい幼稚園様慰問 クリスマスケーキ作り



12月13日にみどい幼稚園の園児の皆さんとクリスマスケーキ作りを行いました。食べるのがもったいないくらい可愛いケーキに仕上がりました♪

ご利用者様ものがたり

森藤 翁様

インタビュー
特養生活相談員 鈴木克幸



ご紹介

昭和7年1月8日 84歳
須賀川市生まれ
ショートステイをご利用後、11月より特養へご入所されました。おだやかな日々を過ごされています。

* まずはお若い時のお話をお聞かせください。お生まれはどちらでしょうか？
森藤さん：須賀川市の保土原です。4人兄妹の一番上でした。

* 学校時代での思い出はありますか？
森藤さん：尋常小学校を出て、実家の農業を手伝った。学校では“はねくら”してよく遊んでいたよ。

* 「おきな」というお名前はあまりお目にかからないですね。
森藤さん：この名前はじいちゃんに付けてもらったの、近くに立派な人がいて、その人の名前をもらったそうだよ。でもね、めずらしくて恥ずかしかったよ(笑)

* ご結婚はいつなさいましたか？
森藤さん：19歳のころです。家の裏の仲人さんから紹介されて結婚をしたんです。農家に嫁いだので主人と農業をしました。おもに田んぼだの、桃だの、シタケだのいろいろやっていたよ。

* 仕事で大変なことはありましたか？
森藤さん：二人でやっていたからね、大変だったね。シタケは小屋を作って温度管理してやっていた、夏は山に持って行って木を並べてやるんだよ。そして菌をね、木の中にいれてね。

* ご主人との思い出話をお聞かせください。
森藤さん：仕事ばっかで思い出といってもねえ(笑)。でも沖縄に一度旅行にいったね。うんと良かったよ。主人はまだ若くして亡くなってね、ガンだった。タバコの吸いすぎだったのかね。

* 今一番の楽しみはなんですか？
森藤さん：“ひこ”を見ることだね。だいがでっかくなったね。たまには家に帰ってみたいね。あと家族が来てくれることが楽しみだね。

* ゆう遊館に来て、まだ間もないですがいかがでしょうか？
森藤さん：ここは良いばい、何でもやってくれっからね。あとご飯がおいしいよ、家ではなかなか食べられない物もあるからね。

* ありがとうございます。これからも元気にお過ごしくださいね。
森藤さん：そうだね、ありがとうございます。



40代のころのお写真です。



ご入院時のご主人(松好様)と一緒に撮影。

写真をとられるのがお好きではなかったとのことで、数少ない貴重な写真をお預かりいたしました。森藤さんはいつも穏やかで大変やさしい方です。
まだ施設での生活に慣れていないと思いますが、これからもゆっくりゆったりとお過ごしいただきたいと思います。



私の話も載せてほしい！とご希望の方がおりましたら職員までご連絡ください。お待ちしております。

デイ&ケア

11/17 イルカ会様 慰問



行事いろいろ



ケアハウスの会田勝吉様とデュエット♪



11/24 ゆず大根作り



完成したゆず大根は一週間漬けてからいただきました!!

11/28 おやつバイキング



クッキーを作り、チーズケーキや桃饅頭も大人気でした♪



11/25 柏城保育園様 慰問

特養



園長先生からもご挨拶頂きました。



介護ロボット 研修



～マッスルスーツ～
主に利用者様の移乗時など、介護力の補助を目的としたものです。腰痛予防など、介護員に効果があるそうです。本格的な導入の際には、皆様のご理解を頂ければと思います。



皆さんでクリスマスの歌を歌い、手作りのメッセージカードも頂きました!



12/13 須賀川教会様 慰問



編集後記

皆様、あけましておめでとうございませう。それぞれに良い年のスタートを切る事ができたでしょうか。今年もこうして皆様と新しい年を迎える事ができ、とても嬉しく思います。さて、「ゆう遊刊」広報委員恒例の今年の漢字一文字予想ですが、見事に全員外れてしまいました。昨年の漢字は「金」。やはりオリンピックの印象が強かったのでしょうか。皆様の予想はどうだったのでしょうか。今年も皆様に楽しんで頂けるような広報誌を作ってまいりますので、本年も「ゆう遊刊」をよろしくお願ひいたします。

吉田 奈津希

○広報委員○

今年のお正月を川柳で

小西秀明

「いつの間に 紅白知らない 歌手増える」

根本きくみ

「栗きんとん 食べたい気持ちを 抑えつつ」

五十嵐安耶香

「悠々と 寝正月を 楽しみに」

熊谷文香

「駅伝の 応援家でも 気持ちは箱根」

吉田奈津希

「妹の 晴れ着で涙 成人式」